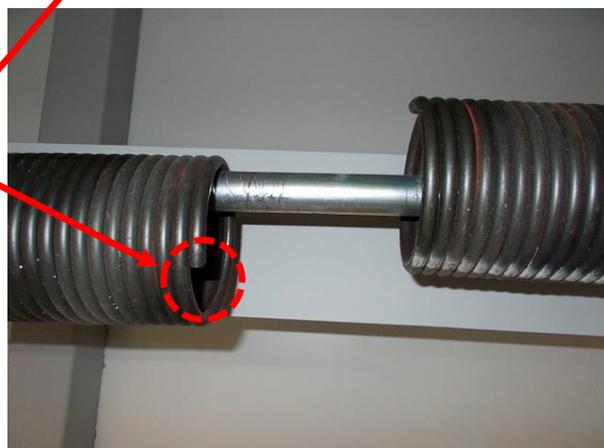
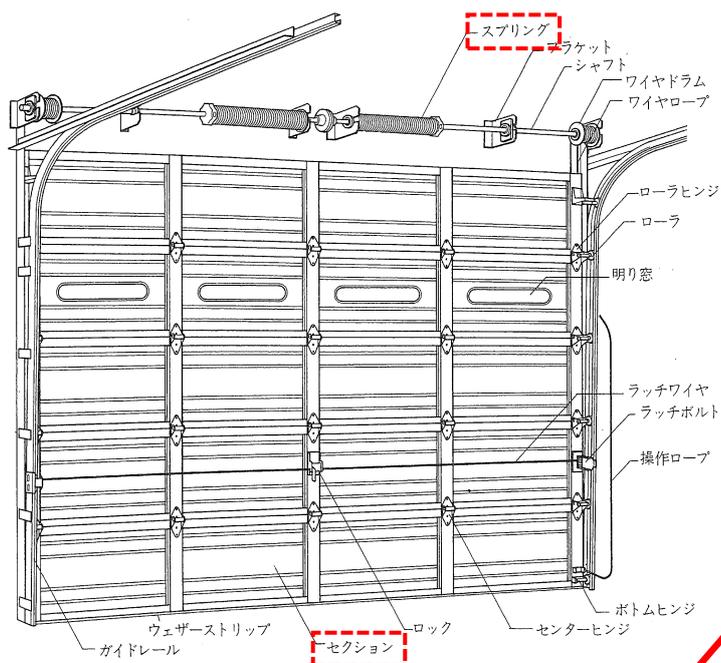


## OHD事例1 スプリングの破断

OHD構造図



破断したスプリング

### 事故発生の状況

操作時にスプリングが破断しセクションが急降下した。

(途中で急降下停止装置が作動し、最後まで降下せず、物損・人身事故に至らず)

### 原因と説明

開閉頻度が高く耐用回数を超過して使用していた。(推定15,000開閉使用)

設置後11年経過していることから経年による金属疲労によるものと推測される。

製品名: オーバーヘッドドア(一般仕様)

設置年数: 11年(設計耐用期間: 10年又は10,000開閉)

※設計耐用期間は定期的な点検、保守が実施された場合の数値です。

定期点検: なし

### 事故を起さないためには(予防措置)

- ・オーバーヘッドドアを安全にお使いいただくためには、異常の早期発見・処置による事故防止と機能の維持管理のため、メーカーと定期点検契約を結んでいただくことをお勧めします。
- ・ご使用中のオーバーヘッドドアに安全装置(急降下防止装置)が装備されていない場合があります。安全確保のためメーカーにお問い合わせの上、安全装置(急降下防止装置)の取り付けをお勧めします。